

「きぼう」利用の週間予定表

2016年9月27日現在

月日	曜日	イベント内容				
9月26日	月	・RELL設置準備作業	Dynamic Surf 実験(3回目)	Multi Omics 実験	<p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・Multi Omics実験準備作業 <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET) 	
9月27日	火	・RELL設置準備作業	Dynamic Surf 実験(3回目)	Group Combustion 実験準備作業		
9月28日	水					
9月29日	木					
9月30日	金					
10月1日	土					
10月2日	日					

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 - Dynamic Surf実験: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価
(代表研究者: 鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)
 - Group Combustion: ランダム分散液滴群の燃え広がりと群燃焼発現メカニズムの解明
(代表研究者: 三上真人 山口大学 大学院 創成科学研究科 教授)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置
 - RELL: NASAの船外実験装置

「きぼう」利用の週間予定表

2016年9月27日現在

月日	曜日	イベント内容	
10月3日	月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[継続実施中]</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・Multi Omics実験準備作業 ・Group Combustion実験準備作業 <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガン </div>	
10月4日	火		
10月5日	水		
10月6日	木		Multi Omics 実験
10月7日	金		Multi Omics 実験
10月8日	土		
10月9日	日		

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置